

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

| | | | | | |
|----------|--|--|--------|--------|--|
| 提出区分 | 実績 | 整理番号 | 11 | 課題区分 | C |
| 横断的な課題 | 「佐久の産業は粒ぞろい」未来につなげる産業づくり | | | | |
| 地域重点政策 | 「佐久の産業は粒ぞろい」未来につなげる産業づくり | | | | |
| 実施機関 | 佐久地域振興局 | | | 担当課 | 所属 商工観光課 |
| 事業名 | 佐久地域観光振興事業 | | | 電話 | 0267-63-3157、3158 |
| | | | | E-mail | sakuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp |
| 事業の概要等 | 目的 (目指す姿) | 星空観光、ハケ岳、スポーツ合宿など多様な観光資源を有する佐久地域であるが、従来の誘客では観光客の増加が難しい状況の中、今後の観光の目指すべき姿について様々な分野の方と意見交換しながら佐久地域の観光振興の推進を図る。 | | | |
| | 現状と課題 | 佐久地域には、星空観光、ハケ岳、スポーツ合宿など多様な観光資源があるが、特に南佐久地域では町村の規模が小さく、観光客の受入れ体制に限界がある。 従来どおりの誘客では観光客の増加を図ることが難しく、ブランド化や観光DX化、将来的にはDMO(※)の設立を見据えて、地域全体で広域的な取組みを検討する必要がある。 ※DMOとは:観光地域づくり法人地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔観光協会が事業者目線で事業を行っているのに対し、DMOは顧客目線で行っている。 | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | ブランド化、観光DX化、DMOの設立など、目指すべき佐久地域観光振興に向けて連携していくための講演会と意見交換会を実施。 ＜講師を招いた講演会、意見交換会の実施＞ 【日時】令和7年2月27日(木)13:30～16:00 【講師】長野県観光機構 三井氏、松本氏 【ターゲット層】各市町村、観光協会、事業者など 【参加者数】25名 | | | |
| 事業期間 | 令和6年12月 | | ～ | 令和7年3月 | |
| 事業費等 | (単位:円) | | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | 実績額 | 備考 | |
| | 講演会、意見交換会の実施 | 市町村、観光事業者、観光に興味がある方といった関係者を招集し、佐久地域の観光振興の現状や今後の取組み方についての講演会と意見交換会を実施。 | 75,502 | | |
| | 合計 | | 75,502 | | |
| 指標及び達成状況 | 成果指標 | | 目標値 | 成果 | 達成状況 |
| | 講演会への参加者数 | | 50名以上 | 25名 | <input type="radio"/> 達成 |
| | 実施後のアンケートにおける意見・提案数 | | 25件以上 | 25件 | <input checked="" type="radio"/> 一部達成 |
| | | | | | <input type="radio"/> 未達成 |
| 事業実績・成果 | <ul style="list-style-type: none"> 管内の行政、観光協会、事業者など計25名が参加。長野県観光機構を講師に現状の観光状況や持続可能な取組方法などの講演を行い、佐久地域における観光振興への意識醸成を図った。 また、業界を交えたグループで各視点での現状の課題や観光振興に向けた提案などを議論し、異業種間での交流や状況共有を図る場を設けた。 実施後のアンケートでは「大変貴重な機会だった」「他の業界の生の声を聴けてよかった」「勉強になった」など、参加者の80%の方から「満足」「やや満足」の回答が得られた。 | | | | |
| 今後の方向性 | 定期的なワークショップを開催し様々な分野の担当者同士が議論し取組みを検討する場を提供することで、佐久地域における積極的な観光振興と誘客促進を図っていく。 | | | | |